



## 2024年10月期 決算短信〔日本基準〕（連結）

2024年12月13日

上場会社名 ナトコ株式会社 上場取引所 東  
コード番号 4627 URL <https://www.natoco.co.jp/>  
代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 粕谷太一  
問合せ先責任者 (役職名) 専務取締役 (氏名) 山本豊 TEL 0561-32-2285  
定時株主総会開催予定日 2025年1月28日 配当支払開始予定日 2025年1月29日  
有価証券報告書提出予定日 2025年1月29日  
決算補足説明資料作成の有無：有  
決算説明会開催の有無：無

(百万円未満切捨て)

## 1. 2024年10月期の連結業績（2023年11月1日～2024年10月31日）

## (1) 連結経営成績

(%表示は対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 当期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2024年10月期	20,753	2.9	1,232	△1.7	1,377	1.2	955	0.5
2023年10月期	20,164	△1.4	1,253	△26.9	1,360	△35.3	951	△37.2

(注) 包括利益 2024年10月期 1,231百万円 (17.4%) 2023年10月期 1,048百万円 (△44.8%)

	1株当たり 当期純利益	潜在株式調整後 1株当たり当期純利益	自己資本 当期純利益率	総資産 経常利益率	売上高 営業利益率
	円 銭	円 銭	%	%	%
2024年10月期	126.60	—	4.1	4.7	5.9
2023年10月期	126.01	—	4.2	4.8	6.2

(参考) 持分法投資損益 2024年10月期 ー百万円 2023年10月期 ー百万円

## (2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
2024年10月期	29,829	23,572	79.0	3,121.47
2023年10月期	28,840	22,753	78.9	3,013.94

(参考) 自己資本 2024年10月期 23,572百万円 2023年10月期 22,753百万円

## (3) 連結キャッシュ・フローの状況

	営業活動による キャッシュ・フロー	投資活動による キャッシュ・フロー	財務活動による キャッシュ・フロー	現金及び現金同等物 期末残高
	百万円	百万円	百万円	百万円
2024年10月期	1,592	△789	△413	6,550
2023年10月期	1,688	△2,323	△383	6,103

## 2. 配当の状況

	年間配当金					配当金総額 (合計)	配当性向 (連結)	純資産配当 率(連結)
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計			
2023年10月期	円 銭 —	円 銭 20.00	円 銭 —	円 銭 30.00	円 銭 50.00	百万円 377	% 39.7	% 1.7
2024年10月期	—	25.00	—	26.00	51.00	385	40.3	1.7
2025年10月期(予想)	—	26.00	—	26.00	52.00		40.1	

## 3. 2025年10月期の連結業績予想（2024年11月1日～2025年10月31日）

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属 する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期(累計)	10,600	9.3	530	31.6	560	3.2	360	△2.0	47.67
通期	22,000	6.0	1,450	17.7	1,500	8.9	980	2.5	129.77

※ 注記事項

(1) 期中における連結範囲の重要な変更：無  
新規 ー社 (社名) 、除外 ー社 (社名)

(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更：無
- ② ①以外の会計方針の変更：無
- ③ 会計上の見積りの変更：無
- ④ 修正再表示：無

(3) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）	2024年10月期	8,144,400株	2023年10月期	8,144,400株
② 期末自己株式数	2024年10月期	592,619株	2023年10月期	595,055株
③ 期中平均株式数	2024年10月期	7,551,029株	2023年10月期	7,548,398株

※ 決算短信は公認会計士又は監査法人の監査の対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用に当たっての注意事項等については、添付資料P. 4「1. 経営成績等の概況（4）次期の見通し」をご覧ください。

## ○添付資料の目次

1. 経営成績等の概況 .....	2
(1) 当期の経営成績等の概況 .....	2
(2) 当期の財政状態の概況 .....	2
(3) 当期のキャッシュ・フローの概況 .....	3
(4) 次期の見通し .....	4
2. 会計基準の選択に関する基本的な考え方 .....	4
3. 連結財務諸表及び主な注記 .....	5
(1) 連結貸借対照表 .....	5
(2) 連結損益計算書及び連結包括利益計算書 .....	7
連結損益計算書 .....	7
連結包括利益計算書 .....	8
(3) 連結株主資本等変動計算書 .....	9
(4) 連結キャッシュ・フロー計算書 .....	11
(5) 連結財務諸表に関する注記事項 .....	13
(継続企業の前提に関する注記) .....	13
(セグメント情報等の注記) .....	13
(1株当たり情報) .....	17
(重要な後発事象) .....	17
4. その他 .....	18
(1) 役員の異動 .....	18
(2) その他 .....	18

## 1. 経営成績等の概況

### (1) 当期の経営成績の概況

当連結会計年度(2023年11月1日～2024年10月31日)における世界経済は、欧米におけるインフレの鈍化及び金融政策の転換、中国経済の先行き懸念、長期化するウクライナ情勢や中東情勢が悪化するなど地政学リスクが高まっており、依然として不透明な状況が続いております。

わが国経済は、社会経済活動の正常化が進み、インバウンド需要の回復、雇用・所得環境の改善による個人消費の持ち直しなど、緩やかな回復の動きが見られたものの、不安定な国際情勢、原材料価格やエネルギー価格の高騰、物価の上昇、急激な為替変動等、引き続き予断を許さない状況であります。

このような状況のもと、当社グループは、持続的に成長を続ける企業を目指し、2030ビジョン「あらゆる表面のリノベーション&イノベーションカンパニーへ」を掲げ、「ユニークな発想で新しい価値を創造する」という経営理念のもと、塗料・コーティング開発で培った技術の深化により、市場や顧客ニーズに加え、その先のユーザーを見据えた製品とサービスの提供(リノベーション)を、また、あらゆる表面の革新と進化により事業領域を拡大(イノベーション)することにより、グローバル展開を加速してまいります。事業活動にあたっては、「表面の進化でよりよい社会をつくる会社」として、環境対応、高品質、高機能、高い意匠性、好触感など、幅広い側面から優れた製品・サービス・情報を提供することによりお客様の満足度を高め、事業収益、経営効率の向上を図ってまいります。

この結果、当連結会計年度の売上高は20,753百万円(前年同期比2.9%増)、営業利益1,232百万円(前年同期比1.7%減)、経常利益1,377百万円(前年同期比1.2%増)、親会社株主に帰属する当期純利益955百万円(前年同期比0.5%増)となりました。

セグメントの業績は次のとおりであります。

#### ① 塗料事業

金属用塗料分野では、工作機械向けの受注は前年割れと芳しくないものの、鋼製家具、景観資材向けの意匠性・機能性塗料や屋根用遮熱塗料が増えたことで、売上高は前年同期に比べ増加いたしました。建材用塗料分野では、主力ユーザーの国内向けの需要は低調であったものの、海外向けの需要増やD I Cグループから内装建材用塗料の販売事業を2024年7月1日付で譲り受けたことにより、売上高は前年同期に比べ増加いたしました。セグメント利益は、売上高の増加により前年同期に比べ増加いたしました。

この結果、塗料事業における当連結会計年度の売上高は12,798百万円(前年同期比3.5%増)、セグメント利益は877百万円(前年同期比8.4%増)となりました。

#### ② ファインケミカル事業

モビリティ(自動車関連)向けのコーティング剤は、在庫調整により需要が減少したものの、P C、スマートフォンのアクセサリ、光学フィルム向けのコーティング剤は、需要の持ち直しの動きがみられ、売上高は前年同期に比べ増加いたしました。セグメント利益は、原材料費や輸送コストなどの増加により、前年同期に比べ減少いたしました。

この結果、ファインケミカル事業における当連結会計年度の売上高は2,681百万円(前年同期比5.9%増)、セグメント利益は651百万円(前年同期比18.1%減)となりました。

#### ③ 蒸留事業

既存顧客の生産減に伴い需要が低調に推移したものの、新規案件の獲得により、売上高は前年同期に比べ僅かに増加いたしました。セグメント利益は、輸送コストの上昇などの影響により、前年同期に比べ減少いたしました。

この結果、蒸留事業における当連結会計年度の売上高は5,273百万円(前年同期比0.1%増)、セグメント利益は374百万円(前年同期比1.5%減)となりました。

### (2) 当期の財政状態の概況

#### (資産)

当連結会計年度末における流動資産は21,490百万円となり、前連結会計年度末に比べ1,364百万円増加いたしました。これは主に、信託受益権が500百万円減少したものの、現金及び預金が1,480百万円、電子記録債権が254百万円、その他流動資産が101百万円増加したことによるものであります。固定資産は8,338百万円となり、前連結会計年度末に比べ376百万円減少いたしました。これは主に、建物及び構築物(純額)が160百万円、機械装置及び運搬具(純額)が200百万円減少したことによるものであります。

この結果、総資産は29,829百万円となり、前連結会計年度末に比べ988百万円増加いたしました。

## (負債)

当連結会計年度末における流動負債は5,822百万円となり、前連結会計年度末に比べ315百万円増加いたしました。これは主に、支払手形及び買掛金が83百万円、未払法人税等が101百万円、その他流動負債が141百万円増加したことによるものであります。固定負債は433百万円となり、前連結会計年度末に比べ145百万円減少いたしました。これは主に、役員退職慰労引当金が86百万円、退職給付に係る負債が69百万円減少したことによるものであります。

この結果、負債合計は6,256百万円となり、前連結会計年度末に比べ169百万円増加いたしました。

## (純資産)

当連結会計年度末における純資産の合計は23,572百万円となり、前連結会計年度末に比べ819百万円増加いたしました。これは主に親会社株主に帰属する当期純利益を955百万円計上した一方で、配当金の支払415百万円があったこと、為替換算調整勘定が192百万円増加したことによるものであります。

この結果、自己資本比率は79.0%（前連結会計年度末は78.9%）となりました。

## (3) 当期のキャッシュ・フローの概況

当連結会計年度における現金及び現金同等物（以下「資金」という。）は、前連結会計年度末より446百万円増加し、当連結会計年度末には6,550百万円となりました。

## (営業活動によるキャッシュ・フロー)

営業活動によるキャッシュ・フローは、前年同期は1,688百万円の収入に対し、前年同期比95百万円収入が減少し、1,592百万円の収入となりました。これは主に、売上債権の増加、退職給付に係る負債の減少によるものであります。

## (投資活動によるキャッシュ・フロー)

投資活動によるキャッシュ・フローは、前年同期は2,323百万円の支出に対し、前年同期比1,533百万円支出が減少し、789百万円の支出となりました。これは主に、定期預金の払戻による収入の増加によるものであります。

## (財務活動によるキャッシュ・フロー)

財務活動によるキャッシュ・フローは、前年同期は383百万円の支出に対し、前年同期比29百万円支出が増加し、413百万円の支出となりました。これは主に、配当金の支払の増加によるものであります。

## (参考) キャッシュ・フロー関連指標の推移

	2020年10月期	2021年10月期	2022年10月期	2023年10月期	2024年10月期
自己資本比率 (%)	77.3	78.4	78.3	78.9	79.0
時価ベースの自己資本比率 (%)	31.1	47.3	41.0	36.8	35.3
キャッシュ・フロー対有利子負債比率 (年)	0.1	0.1	0.1	0.1	0.1
インタレスト・カバレッジ・レシオ (倍)	477,270	600,145	596,953	318,722	6,382

自己資本比率：自己資本／総資産

時価ベースの自己資本比率：株式時価総額／総資産

キャッシュ・フロー対有利子負債比率：有利子負債／キャッシュ・フロー

インタレスト・カバレッジ・レシオ：キャッシュ・フロー／利払い

(注1) いずれも連結ベースの財務数値により計算しております。

(注2) 株式時価総額は自己株式を除く発行済株式総数をベースに計算しております。

(注3) キャッシュ・フローは、営業キャッシュ・フローを利用しております。

(注4) 有利子負債は連結貸借対照表に計上されている負債のうち利子を支払っている全ての負債を対象としております。

#### (4) 次期の見通し

今後の我が国の経済は、雇用や所得の環境が改善し、内需を中心に緩やかな景気回復が期待されます。しかし米国のトランプ次期大統領による通商政策の行方、米中の貿易摩擦の再燃、地政学リスクの高まりなどの影響が懸念され、先行き不透明な状況が続くことが予想されます。当社を取り巻く事業環境としては、金属用塗料事業では、企業の設備投資意欲を背景に緩やかな需要回復を見込むほか、ファインケミカル事業では機能材・電子デバイス（スマホ・PC他）分野で、また蒸留事業においては、リサイクル溶剤への堅調な需要推移を見込んでおります。しかし原材料およびエネルギーコストや物流コストの高騰の影響で厳しい状況が続く他、建材用塗料事業では金利引き上げの影響を受けた新設住宅着工件数の減少が懸念されます。その一方で、環境意識の高まり（SDGs実現に向けたESGカーボンニュートラルへの対応）、技術革新の進展（塗装レス技術、高効率塗装技術）など、時代の要請に応えることが求められています。

このような状況のもと、当社のミッション「ユニークな発想で新しい価値を創造する」を起点に、サステナビリティ方針と中期経営計画（2025～2027年度）を策定いたしました。このサステナビリティ方針と中期経営計画は、「Ⅰ. 環境対応方針」、「Ⅱ. 人的資本経営」、「Ⅲ. 責任ある事業活動」の3つの柱から構成されます。これらの方針に基づく施策を着実に実行するとともに、M&A等の戦略投資、成長投資（DX投資・R&D投資・人的資本投資）、更新投資などに対し経営資源を効率的に配分することで、中長期的な事業価値向上に努めてまいります。

中期経営計画初年度にあたる次期の業績見通しにつきましては、売上高22,000百万円（当連結会計年度比6.0%増）、営業利益1,450百万円（当連結会計年度比17.7%増）、経常利益1,500百万円（当連結会計年度比8.9%増）、親会社株主に帰属する当期純利益980百万円（当連結会計年度比2.5%増）を見込んでおります。

また、業績見通しの前提となる為替レートにつきましては、1CNY=20.60円、1USD=150.00円を想定しております。（2024年10月期における期中平均為替レートは、1CNY=20.92円、1USD=150.49円です。）

上記の業績予想は本資料の発表日現在において入手可能な情報に基づき作成したものであり、実際の業績は、今後様々な要因によって予想数値と異なる結果となる可能性があります。

## 2. 会計基準の選択に関する基本的な考え方

当社グループは、連結財務諸表の期間比較可能性及び企業間の比較可能性を考慮し、当面は、日本基準で連結財務諸表を作成する方針であります。

なお、国際財務報告基準（IFRS）の適用につきましては、国内外の諸情勢を考慮の上、適切に対応していく方針であります。

## 3. 連結財務諸表及び主な注記

## (1) 連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2023年10月31日)	当連結会計年度 (2024年10月31日)
<b>資産の部</b>		
流動資産		
現金及び預金	8,672,551	10,152,874
受取手形及び売掛金	5,557,764	5,548,638
電子記録債権	1,070,672	1,325,385
有価証券	1,600,000	1,600,000
商品及び製品	1,288,040	1,331,724
仕掛品	54,315	54,056
原材料及び貯蔵品	838,689	832,888
信託受益権	800,000	300,000
その他	249,989	351,595
貸倒引当金	△6,315	△6,501
流動資産合計	20,125,706	21,490,663
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物（純額）	3,286,348	3,126,257
機械装置及び運搬具（純額）	1,570,062	1,369,910
土地	1,743,380	1,743,380
建設仮勘定	56,426	71,171
その他（純額）	261,826	288,555
有形固定資産合計	6,918,043	6,599,275
無形固定資産	360,086	371,563
投資その他の資産		
投資有価証券	472,154	523,074
繰延税金資産	86,450	34,585
長期預金	747,550	715,001
その他	133,881	95,999
貸倒引当金	△2,941	△686
投資その他の資産合計	1,437,094	1,367,974
固定資産合計	8,715,224	8,338,813
資産合計	28,840,931	29,829,477

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2023年10月31日)	当連結会計年度 (2024年10月31日)
<b>負債の部</b>		
流動負債		
支払手形及び買掛金	3,885,180	3,969,232
電子記録債務	92,450	75,797
未払金	640,023	631,908
未払法人税等	121,402	223,275
賞与引当金	250,290	265,104
役員賞与引当金	27,160	25,076
その他	491,426	632,594
流動負債合計	5,507,933	5,822,989
固定負債		
繰延税金負債	8,823	9,355
役員退職慰労引当金	182,728	96,467
退職給付に係る負債	135,003	65,652
その他	253,157	262,361
固定負債合計	579,711	433,835
負債合計	6,087,645	6,256,824
純資産の部		
株主資本		
資本金	1,626,340	1,626,340
資本剰余金	3,319,917	3,321,325
利益剰余金	17,015,295	17,555,996
自己株式	△511,261	△509,168
株主資本合計	21,450,291	21,994,492
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	210,086	245,487
為替換算調整勘定	1,117,345	1,310,089
退職給付に係る調整累計額	△24,437	22,582
その他の包括利益累計額合計	1,302,994	1,578,159
非支配株主持分	—	—
純資産合計	22,753,286	23,572,652
負債純資産合計	28,840,931	29,829,477

(2) 連結損益計算書及び連結包括利益計算書  
(連結損益計算書)

(単位：千円)

	前連結会計年度 (自 2022年11月1日 至 2023年10月31日)	当連結会計年度 (自 2023年11月1日 至 2024年10月31日)
売上高	20,164,020	20,753,062
売上原価	15,677,870	16,207,101
売上総利益	4,486,150	4,545,961
販売費及び一般管理費	3,232,824	3,313,638
営業利益	1,253,325	1,232,322
営業外収益		
受取利息	43,266	62,271
受取配当金	17,642	19,736
為替差益	38,845	52,224
その他	9,550	14,249
営業外収益合計	109,305	148,482
営業外費用		
支払利息	5	249
その他	1,904	3,502
営業外費用合計	1,909	3,751
経常利益	1,360,720	1,377,052
特別利益		
固定資産売却益	3,590	2,745
投資有価証券売却益	28,501	—
補助金収入	—	7,897
保険解約返戻金	—	25,877
特別利益合計	32,091	36,520
特別損失		
固定資産処分損	53,440	9,894
特別損失合計	53,440	9,894
税金等調整前当期純利益	1,339,371	1,403,678
法人税、住民税及び事業税	396,742	431,385
法人税等調整額	△8,580	16,316
法人税等合計	388,162	447,702
当期純利益	951,209	955,975
非支配株主に帰属する当期純利益	—	—
親会社株主に帰属する当期純利益	951,209	955,975

## (連結包括利益計算書)

(単位：千円)

	前連結会計年度 (自 2022年11月1日 至 2023年10月31日)	当連結会計年度 (自 2023年11月1日 至 2024年10月31日)
当期純利益	951,209	955,975
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	67,939	35,401
為替換算調整勘定	28,376	192,743
退職給付に係る調整額	864	47,020
その他の包括利益合計	97,179	275,164
包括利益	1,048,389	1,231,140
(内訳)		
親会社株主に係る包括利益	1,048,389	1,231,140
非支配株主に係る包括利益	—	—

## (3) 連結株主資本等変動計算書

前連結会計年度(自 2022年11月1日 至 2023年10月31日)

(単位:千円)

	株主資本				
	資本金	資本剰余金	利益剰余金	自己株式	株主資本合計
当期首残高	1,626,340	3,317,994	16,449,009	△513,844	20,879,499
当期変動額					
剰余金の配当			△384,923		△384,923
親会社株主に帰属する 当期純利益			951,209		951,209
自己株式の処分		1,923		2,582	4,505
株主資本以外の項目の 当期変動額(純額)					
当期変動額合計	—	1,923	566,286	2,582	570,792
当期末残高	1,626,340	3,319,917	17,015,295	△511,261	21,450,291

	その他の包括利益累計額				非支配株主持分	純資産合計
	その他有価証券 評価差額金	為替換算調整勘定	退職給付に係る 調整累計額	その他の包括利 益累計額合計		
当期首残高	142,147	1,088,969	△25,301	1,205,815	—	22,085,314
当期変動額						
剰余金の配当						△384,923
親会社株主に帰属する 当期純利益						951,209
自己株式の処分						4,505
株主資本以外の項目の 当期変動額(純額)	67,939	28,376	864	97,179	—	97,179
当期変動額合計	67,939	28,376	864	97,179	—	667,971
当期末残高	210,086	1,117,345	△24,437	1,302,994	—	22,753,286

当連結会計年度 (自 2023年11月1日 至 2024年10月31日)

(単位: 千円)

	株主資本				
	資本金	資本剰余金	利益剰余金	自己株式	株主資本合計
当期首残高	1,626,340	3,319,917	17,015,295	△511,261	21,450,291
当期変動額					
剰余金の配当			△415,274		△415,274
親会社株主に帰属する 当期純利益			955,975		955,975
自己株式の処分		1,407		2,092	3,500
株主資本以外の項目の 当期変動額 (純額)					
当期変動額合計	—	1,407	540,700	2,092	544,201
当期末残高	1,626,340	3,321,325	17,555,996	△509,168	21,994,492

	その他の包括利益累計額				非支配株主持分	純資産合計
	その他有価証券 評価差額金	為替換算調整勘定	退職給付に係る 調整累計額	その他の包括利 益累計額合計		
当期首残高	210,086	1,117,345	△24,437	1,302,994	—	22,753,286
当期変動額						
剰余金の配当						△415,274
親会社株主に帰属する 当期純利益						955,975
自己株式の処分						3,500
株主資本以外の項目の 当期変動額 (純額)	35,401	192,743	47,020	275,164	—	275,164
当期変動額合計	35,401	192,743	47,020	275,164	—	819,365
当期末残高	245,487	1,310,089	22,582	1,578,159	—	23,572,652

## (4) 連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：千円)

	前連結会計年度 (自 2022年11月1日 至 2023年10月31日)	当連結会計年度 (自 2023年11月1日 至 2024年10月31日)
<b>営業活動によるキャッシュ・フロー</b>		
税金等調整前当期純利益	1,339,371	1,403,678
減価償却費	760,941	798,353
貸倒引当金の増減額 (△は減少)	2,215	△2,069
退職給付に係る負債の増減額 (△は減少)	4,016	△62,213
役員退職慰労引当金の増減額 (△は減少)	△22,002	△86,261
受取利息及び受取配当金	△60,908	△82,008
支払利息	5	249
固定資産処分損益 (△は益)	53,582	9,894
固定資産売却損益 (△は益)	△3,590	△2,745
投資有価証券売却損益 (△は益)	△28,501	—
為替差損益 (△は益)	△40,080	△44,765
売上債権の増減額 (△は増加)	95,879	△224,627
棚卸資産の増減額 (△は増加)	25,879	△11,466
仕入債務の増減額 (△は減少)	△27,724	65,628
補助金収入	—	△7,897
保険解約返戻金	—	△25,877
その他	40,307	113,928
小計	2,139,391	1,841,801
利息及び配当金の受取額	44,071	81,506
利息の支払額	△5	△249
法人税等の還付額	11	3,426
法人税等の支払額	△494,879	△333,797
営業活動によるキャッシュ・フロー	1,688,590	1,592,688
<b>投資活動によるキャッシュ・フロー</b>		
定期預金の預入による支出	△3,123,586	△2,907,590
定期預金の払戻による収入	1,485,259	2,607,190
有価証券の取得による支出	△4,000,000	△3,200,000
有価証券の償還による収入	3,800,000	3,200,000
信託受益権の取得による支出	△4,200,000	△3,100,000
信託受益権の償還による収入	4,300,304	3,600,402
有形固定資産の取得による支出	△617,297	△415,974
有形固定資産の売却による収入	6,897	2,808
無形固定資産の取得による支出	△9,661	△11,823
資産除去債務の履行による支出	△141	—
長期預金の預入による支出	—	△636,001
投資有価証券の取得による支出	△22,960	△142
投資有価証券の売却による収入	60,303	—
差入保証金の差入による支出	△2,191	△1,301
差入保証金の回収による収入	984	1,561
補助金の受取額	—	7,897
保険積立金の解約による収入	—	63,439
その他	△1,507	△125
投資活動によるキャッシュ・フロー	△2,323,598	△789,659

(単位：千円)

	前連結会計年度 (自 2022年11月1日 至 2023年10月31日)	当連結会計年度 (自 2023年11月1日 至 2024年10月31日)
財務活動によるキャッシュ・フロー		
配当金の支払額	△383,362	△413,324
財務活動によるキャッシュ・フロー	△383,362	△413,324
現金及び現金同等物に係る換算差額	△9,537	57,019
現金及び現金同等物の増減額 (△は減少)	△1,027,907	446,723
現金及び現金同等物の期首残高	7,131,258	6,103,351
現金及び現金同等物の期末残高	6,103,351	6,550,074

## (5) 連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

## (セグメント情報等の注記)

## 【セグメント情報】

## 1. 報告セグメントの概要

当社グループの報告セグメントは、当社の構成単位のうち分離された財務情報が入手可能であり、取締役会が、経営資源の分配の決定及び業績を評価するために定期的に検討を行う対象となっているものであります。

当社グループは、取り扱う製品・サービス別に事業活動を展開しており、「塗料事業」、「ファインケミカル事業」及び「蒸留事業」の3つを報告セグメントとしております。

「塗料事業」は、合成樹脂塗料等の製造販売を行っております。「ファインケミカル事業」は、高機能性樹脂・樹脂素材用コート剤等の製造販売を行っております。「蒸留事業」は、再生溶剤等の製造販売を行っております。

## 2. 報告セグメントごとの売上高、利益又は損失、資産その他の項目の金額の算定方法

報告されている事業セグメントの会計処理の方法は、「連結財務諸表作成のための基本となる重要な事項」における記載と概ね同一であります。

報告セグメントの利益は、営業利益ベースの数値であります。

## 3. 報告セグメントごとの売上高、利益又は損失、資産その他の項目の金額に関する情報

前連結会計年度(自 2022年11月1日 至 2023年10月31日)

(単位：千円)

	報告セグメント				調整額 (注) 1, 2	連結財務諸表 計上額 (注) 3
	塗料事業	ファインケミカル事業	蒸留事業	計		
売上高						
外部顧客への売上高	12,360,501	2,532,532	5,270,985	20,164,020	—	20,164,020
セグメント間の内部売上高又は振替高	15,714	—	287,818	303,532	△303,532	—
計	12,376,216	2,532,532	5,558,803	20,467,552	△303,532	20,164,020
セグメント利益	809,639	795,893	380,289	1,985,822	△732,497	1,253,325
セグメント資産	12,312,482	2,395,577	3,757,576	18,465,636	10,375,295	28,840,931
その他の項目						
減価償却費	420,127	60,756	210,451	691,334	69,606	760,941
有形固定資産及び無形固定資産の増加額	373,625	39,234	98,867	511,727	64,735	576,463

(注) 1. セグメント利益の調整額△732,497千円は、セグメント間取引消去△684千円、各報告セグメントに配分していない全社費用△731,812千円が含まれております。全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない本社の管理部門における一般管理費であります。

2. セグメント資産の調整額、その他の項目の減価償却費の調整額、有形固定資産及び無形固定資産の増加額の調整額は、全社資産に係るものであります。

3. セグメント利益は、連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

当連結会計年度 (自 2023年11月1日 至 2024年10月31日)

(単位：千円)

	報告セグメント				調整額 (注) 1, 2	連結財務諸表 計上額 (注) 3
	塗料事業	ファインケミ カル事業	蒸留事業	計		
売上高						
外部顧客への売上高	12,798,124	2,681,017	5,273,921	20,753,062	—	20,753,062
セグメント間の内部売上高又は振替高	18,131	—	266,345	284,477	△284,477	—
計	12,816,255	2,681,017	5,540,266	21,037,539	△284,477	20,753,062
セグメント利益	877,935	651,729	374,591	1,904,256	△671,934	1,232,322
セグメント資産	13,107,782	2,656,441	3,721,097	19,485,322	10,344,154	29,829,477
その他の項目						
減価償却費	440,452	62,184	225,281	727,918	70,435	798,353
有形固定資産及び無形固定資産の増加額	219,164	39,090	103,063	361,318	63,733	425,051

(注) 1. セグメント利益の調整額△671,934千円は、セグメント間取引消去△110千円、各報告セグメントに配分していない全社費用△671,824千円が含まれております。全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない本社の管理部門における一般管理費であります。

2. セグメント資産の調整額、その他の項目の減価償却費の調整額、有形固定資産及び無形固定資産の増加額の調整額は、全社資産に係るものであります。

3. セグメント利益は、連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

## 【関連情報】

前連結会計年度（自 2022年11月1日 至 2023年10月31日）

## 1. 製品及びサービスごとの情報

セグメント情報に同様の情報を開示しているため、記載を省略しております。

## 2. 地域ごとの情報

## (1) 売上高

(単位:千円)

日本	アジア	その他	合計
16,769,957	2,579,453	814,609	20,164,020

(注) 売上高は顧客の所在地を基礎とし、国又は地域に分類しております。

## (2) 有形固定資産

(単位:千円)

日本	中国	その他アジア	合計
5,633,530	1,090,480	194,033	6,918,043

## 3. 主要な顧客ごとの情報

(単位:千円)

顧客の名称又は氏名	売上高	関連するセグメント名
ニチハ株式会社	4,828,494	塗料事業・蒸留事業

当連結会計年度（自 2023年11月1日 至 2024年10月31日）

## 1. 製品及びサービスごとの情報

セグメント情報に同様の情報を開示しているため、記載を省略しております。

## 2. 地域ごとの情報

## (1) 売上高

(単位:千円)

日本	アジア	その他	合計
17,175,207	3,034,528	543,327	20,753,062

(注) 売上高は顧客の所在地を基礎とし、国又は地域に分類しております。

## (2) 有形固定資産

(単位:千円)

日本	中国	その他アジア	合計
5,387,214	1,029,645	182,416	6,599,275

## 3. 主要な顧客ごとの情報

(単位:千円)

顧客の名称又は氏名	売上高	関連するセグメント名
ニチハ株式会社	4,838,496	塗料事業・蒸留事業

**【報告セグメントごとの固定資産の減損損失に関する情報】**

前連結会計年度（自 2022年11月 1 日 至 2023年10月31日）

該当事項はありません。

当連結会計年度（自 2023年11月 1 日 至 2024年10月31日）

該当事項はありません。

**【報告セグメントごとののれんの償却額及び未償却残高に関する情報】**

前連結会計年度（自 2022年11月 1 日 至 2023年10月31日）

該当事項はありません。

当連結会計年度（自 2023年11月 1 日 至 2024年10月31日）

該当事項はありません。

**【報告セグメントごとの負ののれん発生益に関する情報】**

前連結会計年度（自 2022年11月 1 日 至 2023年10月31日）

該当事項はありません。

当連結会計年度（自 2023年11月 1 日 至 2024年10月31日）

該当事項はありません。

(1株当たり情報)

前連結会計年度 (自 2022年11月1日 至 2023年10月31日)		当連結会計年度 (自 2023年11月1日 至 2024年10月31日)	
1株当たり純資産額	3,013円94銭	1株当たり純資産額	3,121円47銭
1株当たり当期純利益金額	126円01銭	1株当たり当期純利益金額	126円60銭
なお、潜在株式調整後1株当たり当期純利益金額については、潜在株式がないため記載しておりません。		なお、潜在株式調整後1株当たり当期純利益金額については、潜在株式がないため記載しておりません。	

(注) 1. 1株当たり純資産額の算定上の基礎は、以下のとおりであります。

	前連結会計年度 (2023年10月31日)	当連結会計年度 (2024年10月31日)
純資産の部の合計額(千円)	22,753,286	23,572,652
純資産の部の合計から控除する金額(千円)	—	—
普通株式に係る期末の純資産額(千円)	22,753,286	23,572,652
1株当たり純資産額の算定に用いられた期末の普通株式の数(株)	7,549,345	7,551,781

2. 1株当たり当期純利益金額の算定上の基礎は、以下のとおりであります。

	前連結会計年度 (自 2022年11月1日 至 2023年10月31日)	当連結会計年度 (自 2023年11月1日 至 2024年10月31日)
親会社株主に帰属する当期純利益(千円)	951,209	955,975
普通株主に帰属しない金額(千円)	—	—
普通株式に係る親会社株主に帰属する当期純利益(千円)	951,209	955,975
期中平均株式数(株)	7,548,398	7,551,029

(重要な後発事象)

該当事項はありません。

## 4. その他

## (1) 役員の変動

## ① 代表取締役の変動

該当事項はありません。

## ② その他の役員の変動

該当事項はありません。

## (2) その他

## 販売実績

販売実績をセグメントごとに示すと、次のとおりであります。

セグメントの名称	当連結会計年度 (自 2023年11月1日 至 2024年10月31日)	前年同期比 (%)
塗料事業 (千円)	12,798,124	3.5
金属用塗料 (千円)	5,917,682	3.2
建材用塗料 (千円)	6,735,815	5.3
その他 (千円)	144,626	△35.9
ファインケミカル事業 (千円)	2,681,017	5.9
蒸留事業 (千円)	5,273,921	0.1
合計 (千円)	20,753,062	2.9

(注) セグメント間の取引については相殺消去しております。